

市の助言内容と申出者の意見

市の助言		申出者の意見
1 外観デザインについて		
1	<p>計画敷地は、創成川通・鉄道高架に面しており、札幌駅に近接していることから、多くの来訪者の目に触れることが想定されます。外観デザインの決定にあたっては、様々な視点場からの見え方について検証するとともに、立地特性を十分に考慮したうえで、素材や色彩を慎重に検討することに努めてください。</p>	<p>北海道の気候と風景から、雪や氷の美しさときらめきを想起させる外観として、創成川通り及び南側 JR 線側は透明感のあるガラスカーテンウォールで計画します。周辺環境を映し込むというガラス素材の特徴によって、今後の創成川通り周辺の発展に伴う豊かな緑や街並みの映り込みも期待できる計画としています。</p>
2 にぎわい・憩いエリアについて		
1	<p>にぎわいの創出に資するオープンスペースとするためには、オープンスペース・店舗・コワーキングスペースが一体となって使われることが有効です。これらが一体的に機能するように、計画の段階から、ハード・ソフト両面についてデザインするように努めてください。また、本計画のオープンスペースはピロティ空間であることから、天井面、床面、壁面の仕上げや、照明計画によっては暗い印象になることがあります。にぎわいの創出にふさわしい仕上げや照明計画について、検討してください。</p>	<p>オープンスペース・店舗・コワーキングスペースを一体とした利活用を図る為、屋外のオープンスペースの床や天井の仕上げが内部のエントランス空間に繋がる仕上げを計画します。</p> <p>屋内外の間仕切りはガラスファサードで計画することで、内外の連続性を図ります。</p> <p>食と観光を基軸とした、外需獲得の促進に伴う札幌経済の活性化を図るべくフードトラック事業による、継続的なにぎわい創出を検討しています。また、利用時間内は、にぎわい創出にふさわしい明るい照明計画を行います。</p>
2	<p>年間を通じて利用できる憩える空間を市民に提供するために、冬期間もオープンスペースを活用できる管理・運営ができないか、検討されることを期待します。</p>	<p>冬期間もフードトラックの配車等により、オープンスペースを活用できる運営を検討します。</p>
3	<p>駐輪スペースの使い方によっては、景観悪化につながる場合があります。適切な管理・運用につながるように、計画・設計の段階から工夫ができないか、検討してください。</p>	<p>駐輪スペースは、景観が悪化するような使い方がされないよう維持管理体制を整えとともに、レンタサイクルポートなどに活用できるスペースとして検討します。</p> <p>札幌駅近傍のシェアサイクルポートとして、まちの回遊性向上に寄与できるよう、引き続き運用面も含めた継続検討を行います。</p>

4	<p>歩行者の利便性・快適性に資するためには、歩行者にとって安全で、歩きやすい環境を整備することが大切です。車路空間については、歩行者の安全性を最大限確保した上で、にぎわい・憩いエリアとのつながりに配慮したしつらえにできないか、検討してください。</p>	<p>車路空間は、歩行者の安全性を最大限確保します。にぎわい・憩いエリアとのつながりに配慮した設えとし、歩行者にとって安全で歩きやすい環境を整備します。</p>
3 サイン計画について		
1	<p>計画建築物の周辺には観光客を含む様々な人が訪れることが想定されることから、周辺の案内マップなど、計画建築物を目的地としないに対しても情報を提供するサイン等を設置することができないか、検討されることを期待します。</p>	<p>オープンスペースのにぎわい・憩いに寄り、つながりの軸に対して情報を提供できるサインの設置を含めて検討します。</p>